



市のホームページへはこちゅう

# えびなの教育

(第27号)

発行 年2回・15,000部  
編集・発行 海老名市教育委員会  
〒243-0422 海老名市中新田377  
☎046(235)4916 FAX046(231)0277

## 教育長あいさつ

令和5年度、新学期がはじまりました。

今年は、春が早く、みんなよりゆっくり咲き出した何本かの桜が、何とか、子どもたちの入学、進級という新たな歩みを祝っていました。

さて、そんな目の前の子どもたちの姿とは別のところで、国を挙げての「子育て」について議論が進められているところです。

私としては、子育てしやすい環境が整うことは、子どもたちにとっても、保護者・ご家庭のみなさんにとってもよいことであり、どのような支援策が打ち出されるのか期待しているところです。

私は、ありがたいことに3人の男の子を授かって育てました。齢が近かったので、テンヤワンヤで大きわぎの子育てでした。妻が一番大変だったことでしょう。

今、ふり返ると、子育ては、愛しい子どもたちとともに、人として成長するかけがえのない楽しい時間でした。

『子育て』本当にたいせつなことは?

親としての、大人としての、その有様を、  
みなさんとゆっくり話し合いたいと思うところです。  
今年度も「えびなの教育」よろしくお願ひします。



海老名市教育委員会公式  
Instagramはじめました!

Follow me!



## 教育委員からのメッセージ

最近、スマートフォンで何でもできてしまうと感じています。

日本のスマートフォンは2011年には4%、2022年には94%にまで急速に普及してきました。この10年、たった10年でこのスピードでの進化は驚きです。

2019年から開始されたGIGAスクール構想により、一人一台端末環境が整えられました。日本の学校教育のあり方は、諸外国の「授業」に特化したものではなく、教職員が授業だけではなく生活指導や部活指導、学校外での活動にまで携わり、子どもたち一人ひとりを総合的に把握しながら指導するという特徴があります。

人と人とのコミュニケーションも大切ですが、急速に発展するコンピューターや高速ネットワークに対応し、次世代の教育のあり方で最適な教育も考え続けなければと思いつつ、教育現場の大変さや負担も考えなければなりません。

これからの新しい時代を、皆さんと一緒に「えびなの子供たち」のために、海老名の教育を推進していきましょう!



武井 哲也 氏

# 海老名市教育大綱を策定しました！

平成31年4月に策定した既存の教育大綱について、令和5年3月をもって計画期間が満了したことから、市では、新たに「海老名市教育大綱」を策定しました。

## 【教育大綱とは?】

市の「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針」で、市総合計画に即し、教育委員会各種計画の最上位に位置する計画。

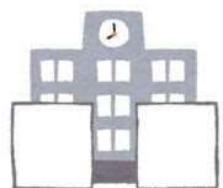
総合教育会議の場で協議・調整し、市長が策定するもの。

なお、令和4年度中に市長、教育長、教育委員及び社会教育委員、校長等様々な関係機関との協議を重ね、令和5年4月15日に開催した「第1回海老名市総合教育会議」において最終案を固めた上で、諸手続きを経て策定に至りました。

## 【海老名市教育大綱イメージ図】



「しあわせをはぐくむ教育」のまち海老名



### 新たな学校の枠組みづくりの推進

- 学校経営の在り方と主体的な予算編成の検討
- 学校のDX化の促進
- 「幼保小のかけ橋プログラム」の導入
- 新たな部活動の在り方の検討

### 教育施策の5つの柱

#### わたしたちは 「ひびきあう教育」 の理念のもとに

- 子どもたち  
ひとりひとりの
- 家庭・学校・地域の  
「しあわせ」のために

#### 包摂性の高い教育的・ 社会的支援の推進

- インクルーシブ教育の推進
- 不登校支援体制の充実
- スクールライフサポートの充実
- ライフ・スタディサポートの推進

### 「誰ひとり取り残さない教育」

をめざします

#### 子どもと大人がともに 学ぶ機会の充実

- 子ども・学校支援事業の実践
- 若者の活躍と市民活動への参加促進
- 社会教育計画の再構築
- 特色ある図書館運営の推進
- 文化財の保護と積極的な活用

#### 新たな学校施設への取組 と子育て環境の充実

- 積極的な学校再編計画の推進
- 健康・安全安心のための環境整備
- 魅力ある学校給食の実現
- 保護者負担経費軽減策の充実
- 放課後児童クラブの充実



家庭・学校・地域・行政の力を結集

# ～令和5年度教育委員会新規・重点事業～

令和5年度の海老名市教育委員会の新規・重点事業をお知らせします。



## ◆◆新規・重点事業◆◆

### 進んでいます！小中学校のLED化！

学習環境の向上、維持管理経費の削減及びCO<sub>2</sub>排出抑制による環境への負荷軽減を図るため、小中学校のLED化を進めています。

これまで、令和3年度に中学校6校、令和4年度に小学校5校をLED化しました。

今後、残りの学校の改修工事を行い、令和5年度中には、すべての小中学校の校舎と屋内運動場の照明LED化が完了する予定です。

【お問い合わせ】教育総務課施設係 電話 235-4917



### ユース・ぷらっとフォーム事業について

#### 新規事業

次世代の担い手である中学・高校生や大学生を中心に、自分たちがやりたいこと、住みたいまちの実現に向けた探究活動の場を提供するほか、地域や学校に関わることで、自身が更に次の世代のメンターとなるための活動を支援する「ユース・ぷらっとフォーム事業」を令和5年度から実施します。

こどもセンターや図書館等を若者の「第三の居場所」として、参加する皆さんの興味ある活動を支援したり、市内の小学校で地域の方々が行っている学校応援団事業に参加することで、幅広い世代の交流を図り、地域の活性化を促します。



【お問い合わせ】学び支援課学び支援係 電話 235-4926

### 小学校児童の研究・体験活動について

#### 新規事業

#### ●防災キャンプ●

災害協定締結都市である新潟県新発田市が実施する廃校を利用し、宿泊を伴う防災キャンプ事業に参加することで「災害から生き抜く力」や「未来を切り拓く力」を養い、災害時に自らの命を守る力を強化します。 【お問い合わせ】就学支援課健康給食係 電話 235-4921

#### ●森林環境体験●

夏休みに市立小学校の1・2年生と保護者の方を対象に、長野県須坂市での森林体験ツアーの参加者を募集します。

約20組の方にご参加いただいく予定です。

内容や日程は今後決まり次第お知らせします。

【お問い合わせ】教育支援課指導係 電話 235-4919

峰の原高原



### 不登校児童生徒等への支援を充実していきます！

#### ～校内フリースペース設置・オンライン学習システム導入等～

様々な要因により教室に入りづらくなり、不登校または不登校傾向となっている児童生徒の、教室以外の選択肢となる「居場所」としての校内フリースペースを全小中学校に設置し、そこで個別の学習指導や心のケア等の指導支援を行っていきます。

また、家庭にひきこもりがちになっている児童生徒に対して、オンライン学習システムを活用して自宅で自分のペースで学べる、「eホームラーニング事業」を令和5年度より進めています。

不登校状態であっても自宅でも学びたい意欲を学校がサポートしながら、学習機会を保障していきます。 【お問い合わせ】教育支援課支援係 電話 234-8764

【有鹿小学校：フリースペース】



## 令和5年9月から中学校給食を一部実施します！

令和6年4月からの中学校給食完全実施に向けて、1日に1校ずつ、各校5回給食を提供する中学校給食の一部実施を令和5年9月から始めます。

各中学校の実施日等詳細につきましては、今後保護者の皆様にお知らせします。

【お問い合わせ】就学支援課健康給食係 電話 235-4921



## 南部地区でもライフ・スタディサポート事業を開始します！

生活困窮世帯（生活保護世帯・スクールライフサポート世帯など）の中学生を対象に学習支援を行うライフ・スタディサポート事業を、これまでの北部地区、中部地区に加えて南部地区でも開始します。

令和5年度からは、有馬中学校区に新たな拠点を設けて、実施することになりました。対象となる方には、6月頃にご案内を送付しますので、詳しくは同封の資料をご確認ください。

【お問い合わせ】学び支援課学び支援係 電話 235-4926



海野 望 氏

## うみの のぞみ <新教育委員に海野望氏就任>

令和5年3月31日付で辞職した酒井道子氏の後任として、海野望氏が、教育委員に任命されました。同年2月24日の市議会定例会で同意を得たもので、任期は、令和5年4月1日から令和7年12月12日までの2年8か月間です。

海野氏は、横浜市出身で、平成16年に海老名市に転入し、現在は民間企業に勤めながら、3人の子どもを育てています。

また、現在は東柏ヶ谷小学校のPTA会長も務められており、保護者・学校・地域の方々と協力し、子どもたちひとりひとりの「しあわせ」のために活動しています。

【お問い合わせ】教育総務課総務係 電話 235-4916

## ご寄付ありがとうございます

| 寄付者  | 寄付内容                           | 数量  | 寄付財産の活用先             |
|--|--------------------------------|---|----------------------|
| 学習教室ガウディア VINA GARDENS教室<br>尾山 沙央里 様                                 | 漢字ノート・えんぴつ・クレバース               | 45セット<br>(各1個ずつ)  | 市内小学校の別室教室の児童に活用     |
| 平塚信用金庫<br>理事長 尾上 達也 様  | 児童用書籍                          | 44冊   | 市立図書館                |
| コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社<br>ベンディングエリア営業本部<br>ベンディング神奈川中央支店<br>支店長 狩野 定夫 様 | 海老名市中学校吹奏楽部演奏会実施<br>のための寄附金・お茶 | 300,000円<br>480本  | 市内中学校6校              |
| 海老名市野球協会<br>会長 市川 敏彦 様   | 児童用書籍                          | 50冊   | 市内小学校<br>市立図書館       |
| 一般社団法人 グランファミリア<br>代表理事 井戸 光次郎 様                                     | 衛生ポーチ                          | 1,200個  | 市内小学校1年生             |
| 海老名市トラック地区会<br>会長 小野塚 政洋 様   | 教育環境充実のための寄附金                  | クレバース72個<br>(30,000円相当)   | 市内小学校13校<br>(支援学級)   |
| 柏ヶ谷E.T.T<br>谷津 正純 様  | 卓球台                            | 10台   | 市立柏ヶ谷小学校<br>市立柏ヶ谷中学校 |
| 50周年記念事業実行委員会<br>実行委員長 倉橋 正美 様                                       | 相模国分寺復元VR体験用品一式                | VRゴーグル2台、赤外線センサー2個、<br>パソコン、モニター1式、回転椅子1基<br>※VRコンテンツ含む<br>(1,218,596円相当) | 温故館                  |
| 株式会社リコー RGC-BU<br>DAS事業センター所長 才田 弘介 様                                | 工作用紙                           | 8,500枚  | 市内小中学校19校            |



## 海老名市の教育相談等について

【海老名市教育支援センター：えびりーぶ】  
相談ダイヤル TEL 046-234-8700 子ども専用ダイヤル TEL 046-234-8762  
いじめ相談ダイヤル TEL 046-234-8768 ◆受付時間 月～金 9:00～16:30 土 9:00～11:30 日・祝日・年末年始除く